

START/START+プログラム募集要項(2026年度前期)

1. 研修プログラムの目的

START/START+プログラムは、海外協定大学等の得意とする分野を学ぶとともに、現地学生との交流・ディスカッションを行い、日本と異なる文化・環境を体験することで、国際交流や長期留学への関心を高めるきっかけをつくることを目的としています。参加費用の一部を広島大学が補助することで学生の経済的負担を大幅に軽減し、より多くの学生が留学に挑戦する可能性を広げることを目指しています。

2. コーステーマおよび研修先大学

詳細は別紙1「2026年度前期 START/START+プログラムプログラムコース一覧」を確認してください。

	渡航先	コーステーマ	派遣先大学	募集人数
START プログラム(1年生対象)				
第105回	韓国	韓国で体験する異文化コミュニケーションと平和	韓国外国語大学	10
第106回	インドネシア	マングローブ植林から学ぶ環境保全と共生	ハサヌディン大学	20
第107回	アメリカ	持続可能な開発と、地域の文化・自然環境との調和	アイダホ大学	30
第108回	イタリア	紛争・不平等・開発-国際社会の対応と課題-	ペルージャ大学 ペルージャ外国人大学	20
START+プログラム(2-4年生対象)				
第6回	韓国	ソウルで学ぶエンターテインメント産業	ソウル市立大学	20
第7回	台湾	世界一の半導体と、移動する民、世界を旅する客家文化-世界を動かす半導体技術と世界的ネットワークを築いた客家文化を台湾で学ぶ-	国立中央大学	24
第8回	ベトナム	農業と一村一品運動 -現地でのフィールドワーク農村ステイを通して-	タイグエン農林大学	20
第9回	オーストリア	持続可能な社会とオーストリアの宮庭文化 -世界遺産訪問や現地学生との交流を通して-	グラーツ大学	15

3. 単位付与について

STARTプログラム参加者は教養教育科目「海外短期研修(START)A(1単位)」, またはSTART+プログラム参加者は「海外短期研修(START+)B(2単位)」に履修登録され、学習成果に基づく成績評価及び単位認定が行われます。詳細は、My もみじに掲載されているシラバスをご参照ください。なお、単位付与は、原則、事後レポートの提出、帰国後のTOEIC(R)L&Rの受験が完了し、スコアを提出いただいた後となりますのでご注意ください。

4. プログラム共通項目

プログラム内容	海外協定大学で約10日間前後、講義やワークショップ、現地公用語の語学授業、現地学生との交流・ディスカッション、大学周辺及び周辺都市でのエクスカージョンなどを行います。また、きめ細やかな事前研修・事後研修を通じて現地での体験をより効果的に吸収し、振り返り、学習成果を高めます。
対象学生	STARTプログラム:学部1年生且つ「応募資格」を全て満たす者 START+プログラム:学部2-4年生且つ「応募資格」を全て満たす者
募集人数	各コース10-30人 ※必要催行人数に満たない場合は、中止になる場合があります
学生負担費用	<p>① プログラム参加費(原則、実際にかかる経費の5割程度に設定しています、残りの半額は大学が負担しています)</p> <p>STARTプログラム: 第105回(韓国):12万円, 第106回(インドネシア):21万円, 第107回(アメリカ):15万円, 第108回(イタリア):39万円</p> <p>START+プログラム: 第6回(韓国):22万円, 第7回(台湾):20万円, 第8回(ベトナム):19万円 第9回(オーストリア):43万円,</p> <p>※JASSO奨学金支給対象者は、コースにより8~11万円を支給します。詳細は5.参加費を参照してください</p> <p>※航空券や為替の変動により、参加費に変動が生じる可能性があります、上記金額を超えることはありません</p> <p>② 海外旅行保険料(大学指定のものに加入必須, 6~8千円)</p> <p>③ その他経費</p> <p>(ア) パスポート申請費用(5年用 10,900/11,300円, 10年用(※18歳以上のみ) 15,900/16,300円) ※2026年7月より、申請費が引き下げられ、18未満の5年用のパスポートが廃止される見込みですが、提出締切日は7月以前となるため、保持されていない方は事前申請をお願いいたします。</p> <p>(イ) 査証申請料金等(アメリカ:ESTA 6,200円程度(40米ドル))</p> <p>(ウ) その他(日本国内交通費(自宅~発着空港間)、現地交通費、お小遣い(食費含む)、任意での予防接種など)</p> <p>※①プログラム参加費は、全体費用(航空券、宿泊費、プログラム費)の一部に充当されます。</p>
その他	本プログラムは、事前研修・事後研修を含むすべての行事に参加することが条件となります。また、現地研修終了後に、事後レポートや、現地の様子が分かる写真・動画の提出、TOEIC(R)L&Rテストの受験及びアンケートへの回答が義務付けられています。

5. 参加費

航空券や為替の変動により、参加費に変動が生じる可能性があります、下記金額を超えることはありません

	コース	参加費	JASSO 支給額 (対象者のみ)	JASSO 受給者 実質参加費
START プログラム				
第 105 回	韓国	12 万円※1	11 万円	1 万円
第 106 回	インドネシア	21 万円	8 万円	13 万円
第 107 回	アメリカ	15 万円※2	(JASSO 支給対象外)	(JASSO 支給対象外)
第 108 回	イタリア	39 万円	9 万円	30 万円
START+プログラム				
第 6 回	韓国	22 万円	11 万円	11 万円
第 7 回	台湾	20 万円	9 万円	11 万円
第 8 回	ベトナム	19 万円	8 万円	11 万円
第 9 回	オーストリア	43 万円	9 万円	34 万円

※1 「キャンパス・アジア」プログラムを共同実施する韓国側大学からの支援により、他コースと比べて参加費が抑えられています。

※2 「U.S.カウンシル ミネタ・アンバサダープログラム(MAP)」の奨学金により、他コースと比べて参加費が抑えられています。

6. 奨学金の支給について

本プログラムによる派遣学生のうち、独立行政法人日本学生支援機構(以下「JASSO」)が実施する海外留学支援制度(協定派遣)の支給要件(成績や経済状況等)を満たす者には、1人あたり8万円～11万円が奨学金として支給されます。

成績要件:前年度(1年生は高校3年次の成績を参照)の成績評価係数が2.30以上(3.00満点)であること。

※成績評価係数の算出方法は以下のとおりとなりますので、各自で支給要件を満たしているかどうか、ご確認ください。

	成績評価				
5段階評価	秀/5	優/4	良/3	可/2	不可/1
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

※評価が「認定」のものは計算に含めない

※科目数ではなく取得単位数で計算

※欠席は評価ポイント0

【計算式】

$$\frac{(\text{秀及び優の単位数} \times 3) + (\text{良の単位数} \times 2) + (\text{可の単位数} \times 1) + (\text{不可} \cdot \text{欠席の単位数} \times 0)}{\text{前年度の総登録単位数}}$$

※**受給希望者は成績証明書の提出**をお願いします。

成績証明書

○学部2-4年生:R7年度(前・後期)の成績証明書

※成績証明書は、MyもみじよりPDFでダウンロード可能

提出先:応募 Forms

提出締切:5月8日(金)17時

確定成績確認／参照範囲指示

表示範囲を指定してください。

- 過去を含めた全成績
 対象年度・学期の成績のみ → 2025 年度 前期 ▼

表示させる成績を選択してください。

- 全て
 合格した科目のみ

PDF2 枚提出
1 枚目：前期
2 枚目：後期

表示 PDF出力 クリア

注意：CSV、PDFの「出力」の際に、パソコン上の自分が意図していない場所へ当該ファイルの内容が保存されることがあるため、情報が漏洩する可能性があります。CSV、PDFの「出力」の操作を行う場合は、必ず個人用のパソコン又は学内の端末を使用してください。

○学部1年生：高校3年次の学業成績証明書

※4月時点、手元がない方は高校に開示請求が必要です

提出先：4月時点、手元にある方はFormsにアップロード、厳封での提出の場合、学生プラザ2階留学交流グループに直接もしくは、郵送にて下記まで

〒739-8514 東広島市鏡山1-7-1 学生プラザ2階 留学交流グループ宛

提出締切：5月15日(金)17時まで

※渡航支援金について

一定の家計基準を満たしている場合、対象となります。各自、以下の支給対象・基準をご確認のうえ、提出書類をご用意のうえ、留学交流グループ(学生プラザ2階)へご提出ください。

提出締切：6月10日(水)17時まで

【渡航支援金支給対象】

生計維持者全員の収入・所得金額の合計が次の金額である学生

給与所得者の場合	年間収入金額(税込)が300万円以下
給与以外の所得を含む場合	年間所得金額(必要経費等控除後)200万円以下

【提出書類】

以下の収入・所得を証明する書類(原則2026年度所得証明書)をご提出ください。

市区町村役場発行の所得・課税(非課税)証明書(写し可)

※源泉徴収票は不可

※すべての家計支持者(父母(双方)、または父母に代わって家計を支えている人)のもの。昨年の収入・所得がない場合は、市区町村役場で発行される課税・非課税証明書(所得証明書)(写し)をご提出ください。

なお、奨学金を受給した場合、JASSOが課す事前・事後課題、留学成果報告及び調査・アンケートへの協力等が義務付けられます。

[2026年度海外留学支援制度\(協定派遣\)採用学生専用ページ | JASSO](#)

7. 応募資格

- (1) 広島大学に正規生として在学する学部1～4年生。(詳細は4.プログラム共通項目「対象学生」を参照してください)

※所属学部は問いません。プログラム申請時～終了時の期間中に休学中・留学中の者及び留学生は除きます。

- (2) e-START プログラムまたは SALC・グローバルコモンズを指定回数受講する者。

START/START+プログラムに参加するためには、いずれかの e-START プログラムの受講、または指定期間の間に SALC・グローバルコモンズの受講が必須です。(e-START プログラムを最後まで受講する方は選考の際に加点対象となります)

○e-START プログラム受講希望の方

e-START プログラムの「コース一覧」および「コース詳細」を必ず確認し、受講申請を行ってください。

教養教育科目「オンライン国際協働演習 (e-START) A」(1単位) 又は「オンライン国際協働演習 (e-START) B」(2単位) として実施します。申請後の辞退はできかねますのでご留意ください。

※単位上限に達している学生は、単位不要で申請してください。

対象コース:コース 1, コース 2 またはコース 3

(参照:https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/e-start_start.html)

○SALC・グローバルコモンズ受講希望の方

6月1日(月)～8月4日(火)までの間に、SALC 3回、グローバルコモンズ 2回を必ず受講してください。

	必要受講回数	内容
SALC (外国語学習支援)	3回	講師、学生スタッフ少人数で英会話をはじめとした多言語を体験するプログラムです。初心者から上級者まで、それぞれのレベルに合わせてスタッフが丁寧にサポートします。 【開催日時・場所】週 3 回(月・水・金) 1 日 2 回・60 分のセッション(10:30-11:30・15:00-16:00)・グローバルラーニングセンター 【対象者】広島大学全学生、東広島市民 【申し込み方法】WEB 申込システムからご予約ください。(申込み: 広島大学 SALC)
グローバルコモンズ	2回	新しく開設された多文化共修プログラムです。 国内外の地域における課題について日本人学生と外国人学生が共に学びます。 (4月現在、文学部・教育学部・経済学部・理学部・工学部・生物生産学部・情報科学部で実施。法学部・医学部・歯学部・薬学部については調整中ですので、決定次第お知らせいたします。) 【開催日時・場所】コーディネーターが各学部を回る巡回方式。詳細は申し込みシステムからご確認ください。 【対象者】広島大学全学生 【申し込み方法】WEB 申込システムからご予約ください。(申込み: 広島大学グローバルコモンズ)

- (3) 国際交流や留学に高い関心を持っており、参加目的が明確で且つ向上心に富んでいること。
 (4) 事前研修(3回程度)・現地研修・事後研修(1回)のすべてに参加し、真剣に取り組むことができること。
 (5) プログラム終了後、事業評価や広報活動に全面的に協力できること。
 (6) 研修参加に十分と思われる英語力を有していること。

(7) 教養教育科目「海外派遣・留学入門」を履修済み／第2タームで履修予定であること。

8. 選考基準

START プログラム第 105 回～108 回, START+プログラム第 6 回～第 9 回の 8 コースの募集・選考を以下の配点で合計点の高い方から派遣決定とします。

- (1) 志望動機 40 点満点
- (2) 語学能力 30 点満点

※スコアを持っていない 1 年生は, 2026 年度全学一斉 TOEIC(R) L&R IP テスト(5/16-5/24 実施)のスコアを利用可能ですので, 遅くとも 5/24(日)中に, 下記アドレスまで, スコアをご提出ください。

提出先:kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp

- (3) 2026 年度前期 e-START プログラムを受講する場合 20 点満点
- (4) 海外渡航・在住経験の考慮分 10 点

9. 応募手続き及び応募締切りについて

本プログラムへの参加を希望する場合は, 以下の応募書類を準備の上, 締切日までに以下のオンライン応募フォームから必要事項の入力および必要書類の提出を行ってください。枠に余裕のあるコースは, 再募集の可能性があります。

締切日:【2026 年 5 月 8 日(金)17 時】

- (1) 必要書類: 語学能力を確認できる書類(PDF か img ファイルのみアップロード可)

※スコアを持っていない 1 年生は, 2026 年度全学一斉 TOEIC(R) L&R IP テスト(5/16-5/24 実施)のスコアを利用可能ですので, その旨 Forms に記載ください。

- (2) オンライン応募フォーム: <https://forms.office.com/r/vJtzCXCg53>

10. 募集から研修終了までの予定

4 月 15 日(水)	募集要項公開
5 月 8 日(金) 17 時厳守	応募フォーム送信締切 (すべてのコース)
5 月 15 日(金) 17 時厳守	※1 年生のみ JASSO 書類提出締切 (学業成績証明書)
5 月 24 日(日)23 時 59 分厳守	語学力を示すスコアが何もない 1 年生のみ 2026 年度全学一斉 TOEIC(R) L&R IP テストのスコアを国際室までメールで提出
5 月末	選考結果通知(メールで連絡予定)
6 月 5 日(金)	パスポート(コピー)提出締切 (全員) ※選考結果後可能な限り早急に
6 月 10 日(水)	JASSO 書類提出締切 (渡航支援金対象者)
6 月 26 日(金) 18 時～19 時	派遣学生向け合同オリエンテーション(対面)(全員) 教室は確定次第メールにて通知します
選考結果通知～渡航まで	担当教員による事前研修(派遣国・地域・コーステーマ)(コース別)
渡航まで	「留学願」の提出(全員)(締切日は各コースによる)
8 月上旬～9 月下旬	渡航期間(国内空港集合・解散)
後日案内	事後研修(個人学習成果発表及び討議)(各コースによる)
後日案内	TOEIC(R) L&R IP テスト受験(全員) ※要事前申込
帰国後 1 か月以内	課題レポート作成・提出(各コースによる)
帰国後 1 か月以内	事後レポート(全員)

今後、Teams や大学のメールアドレスにてご連絡をするので、毎日確認してください。

11. 留学中の学籍上の取り扱いについて

本プログラムにより海外留学する場合は、事前に「留学願」を所属学部・研究科の学生支援担当に提出の上、必ず学長の許可を得なければなりません。

12. 海外留学にかかる安全管理について

- (1) 留学中の安全意識向上のため、渡航前に本学が開催するプログラム参加学生を対象としたオリエンテーション等には必ず出席してください。また、「外務省海外安全ホームページ」等を活用の上、渡航先の情報収集を渡航前だけでなく、渡航期間中も行ってください。

【外務省 海外安全ホームページ】

<https://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>

- (2) 外務省渡航情報サービス「たびレジ」への登録を渡航前に必ず行ってください。「たびレジ」への登録情報は、現地日本大使館又は領事館が、渡航先での危機発生時の安否確認等に利用されます。

【外務省渡航登録サービス(たびレジ, 在留届電子届出システム ORRnet)】

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>

- (3) 本プログラムにより派遣される学生は、本学指定の海外旅行保険への加入が義務付けられます。また、派遣先大学等が別途指定する保険への加入を求められる場合があります。

【世界の医療事情(外務省ホームページ)】

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/index.html>

【厚生労働省検疫所 FORTH (For Travelers' Health)】

<https://www.forth.go.jp/index.html>

【海外旅行の健康管理 -感染症対策-(広島大学保健管理センターのページ)】

https://health.hiroshima-u.ac.jp/?page_id=72

- (4) その他、海外留学に係る安全管理のため、派遣学生は本学作成の「海外渡航リスク管理マニュアル(学生編)」や、外務省が発行する「海外安全 虎の巻」等に基づく対応が求められます。渡航前までに必ず海外渡航申請システムにより届け出ることが求められます。

【海外渡航リスク管理マニュアル(学生編)】

<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/risk-kanri.html>

【海外安全 虎の巻(外務省発行)(pdf ファイルが開きます)】

<https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/toranomaki.pdf>

13. 辞退等に係る取り扱いについて

- (1) 派遣学生として選考され、手続きを開始した後は、原則として留学を辞退することは認めません。やむを得ず辞退する場合は速やかにプログラム担当者に連絡しなければなりません。辞退が認められた時点で手配が完了している航空券等のキャンセルに係る費用の実費(渡航のため、個人で手配・購入したものを含む)については、原則として学生の個人負担とします。

14. その他

- (1) 派遣学生は、留学終了後1か月以内に「事後レポート」及び現地の様子が分かる3分間の動画を、留学交流グループへ提出することが義務付けられます。また、学内又は学外で開催される留学成果報告会等での発表、調査・アンケートへの回答、協定校等からの留学生及び海外留学を希望する学生への支援並びに広報活動等に全面的に協力いただきます。
- (2) 必ず保護者または保証人の方の同意を得てから申し込んでください。参加内定後に参加学生および

び保護者／保証人より同意・誓約書を提出していただきます。

(3)すべての参加内定者は期日までに、**有効なパスポートの写しが提出できない場合、参加できません。**

有効なパスポートをお持ちでない方は、すぐに申請・更新手続きをしてください。参加が決定するまでは申請が難しい場合でも、あらかじめ申請に必要な書類を準備しておいてください。パスポート申請には、住民票、戸籍抄本など役所から取り寄せなければならない書類があるため、実家が遠方の方は必要書類をそろえるのに時間がかかります。また、通常は申請から受領までに8営業日(土日祝・年末年始を除く)かかり、必ず申請者本人が申請した役所の窓口に取り取りに行く必要があります。パスポートやビザ(査証)等取得の遅れにより参加できなくなった場合、広島大学は責任を負いません。

必要書類等はこちらの website をご参照ください。

[パスポートの申請から受領まで \(初めてパスポートを申請するとき等の例\) | 外務省 \(mofa.go.jp\)](#)

[全国のコンビニで証明書が取得できます【マイナンバーカードの利用】 / 東広島市ホームページ \(higashihiroshima.lg.jp\)](#)

(4)参加者には全てのオリエンテーションと事前研修、事後研修への出席及び TOEIC 受験が義務付けられています。自己都合(アルバイトやサークル活動なども含む)によりオリエンテーション、事前研修に欠席した方は参加を取り消す場合があります。

(5)所属学部の必修科目と START/START+プログラムの履修が重複しないよう、また、履修上限数を各自で確認及び所属学部の学生支援室や指導教員へ相談の上、お申込みください。

(6)申請書の記載事項に変更があった場合には速やかに担当者に連絡してください。

(7)自然災害、国際情勢や航空会社、研修先などの事情により急な中止ならびに変更が生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

(8)参加者には緊急対策として全員、現地で使える携帯電話を各自で準備していただきます。

15. よくある質問

Q. 教養教育科目の授業登録をせずに、本プログラムに参加することはできますか？

A. いいえ、できません。参加が決まった学生は留学交流グループにて登録手続きを行います(学生本人によるもみじでの登録はできません)。

Q. これまでに START プログラムに参加しましたが、START+プログラムに応募できますか？

A. はい、過去に START プログラムに参加した場合でも、START+プログラムに応募可能です。START/START プログラム+は一人一回ずつ応募可能で、応募して参加できなかった方は、再応募可能です。また、審査結果が後期の審査に影響することはありません。

Q. 本プログラムへの参加にあたり、英語力はどのくらい必要ですか？

A. どのプログラムも英語または現地公用語で教授される講義や研修があり、現地の人々とも英語または現地公用語で交流する機会が多くありますので、ある程度の英語力及び英語や現地公用語でコミュニケーションを取ろうとする意欲や積極性が求められます。なお、過去の START プログラム参加者の報告書にも、必要な英語力や、語学学習に関するアドバイスが掲載されています。報告書のファイルは、西図書館3階のグローバルラーニングセンターに派遣大学別に設置していますので、参考にしてください。

Q. 申込書に記入する海外渡航経験に、海外旅行は含まれますか？

A. はい。個人旅行や修学旅行、留学、家族との移住など、海外に渡航した経歴はすべて記入してくださ

い。広島大学のプログラムの場合は、プログラム名も記載してください。

Q. 外国籍の学生でも申し込めますか？

A. はい、申し込めます。国籍は問いません。渡航に際しビザ(査証)等の取得が必要な場合、各自で責任を持って申請方法を調べ、渡航に間に合うよう速やかに申請手続きをしてください。ビザ(査証)等の取得にかかる費用は参加学生の自己負担となります。ビザ(査証)等取得の遅れにより参加できなくなった場合、広島大学は責任を負いません。

Q. 参加が決定した後、途中で自己都合により参加を取り消した場合、キャンセル料が発生しますか？

A. 原則、パスポート提出期限日以降にキャンセルした場合、返金されません。

Q. このプログラムに参加すると、交換留学やその他の留学プログラムへの応募の際、影響がありますか？

A. 留学交流グループが担当する留学プログラムについては、原則として、本プログラムへの参加が他の留学プログラムへの妨げになることはありません。給付奨学金やプログラム費等の経済支援を伴う短期(1か月未満)のプログラムの場合は、優先順位が下がる可能性があります。各学部等が実施するプログラムについては、それぞれの担当窓口にお問い合わせください。

Q. お小遣いはいくら持っていけばいいですか？

A. 個人差もあり、レートや渡航先にもよりますが、目安としては3~5万円程度あれば十分でしょう。派遣先によっては滞在中の食事代もお小遣いの中から支払うことになるので、その費用とお土産代と考えてください。

Q. クレジットカード付帯の海外旅行保険など他社の保険を使用できるので、広島大学指定の海外旅行保険に加入しなくてもよいですか。

A. 本プログラム参加学生には、広島大学指定の海外旅行保険への加入を義務付けています。団体での海外渡航では、全員が同じ大学指定の保険に加入することで適切なサポートが可能になります。大学指定の保険に加入していなかった場合、例えばご自身が現地で病院にかかっても一人に対応することは困難です。何かトラブルがあった際に、同じプログラムの参加者全員に影響することになりますので、必ず広島大学指定保険に自己負担で加入いただくことをご了承のうえ、ご参加ください。

Q. 現地研修終了後に受験する TOEIC(R) L&R テストの受験料は自己負担ですか？

A. 現地研修終了後に受験する TOEIC(R) L&R テストの受験料は参加学生の自己負担となりますが、5・6月及び11・12月に実施される全学一斉 TOEIC L&R IP テスト希望受験(無料)や、授業の一環として受験した TOEIC(R) L&R テストのスコアも利用できます。

16. 問い合わせ先

国際室国際部留学交流グループ 留学交流担当(学生プラザ2F)

メール: kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp

Tel: 082-424-7737